

12 名古屋市

【事業費】390,791(千円)(2か年分)

【対象者】ひとり親

【対象者数】200名

【業務開拓】

- ・業務開拓スタッフが、発注見込事業者をあたり、新規の業務開拓を行う。
- ・子どもが健やかに育つために重要な観点である「健康」、「学び」等を重点テーマとし、これらに貢献する業務を中心に開拓する。
- ・適切な施策の推進や事業の遂行においては、正確なデータを把握し、分析、統計を系統的に進めることは重要であるため、デジタル化支援についても幅広く在宅就業業務として開拓する。

<重点開拓分野>

(1) 健康に関するもの

母子保健データベースの整備及び入力業務(研修の一部として実施)を行う。

(2) 学びに関するもの

関連情報のデータベース化など、学習支援に活用できる業務を行う。

【参加者の能力開発】

- ・集合研修(託児サービス付)とeラーニングとの組み合わせで実施する。また、定期的に習得内容確認テストを行い、進捗状況をチェックする。

■コース1: 専門的知識を要するなど高度な業務のための『専門コース』

<訓練プログラムの内容>

- ・PCスキルのレベルアップ及び専門的な分野の知識をより深め、高度な業務の受託が可能となることを目標とする。
- ・研修場所: 集合研修は市内に研修会場を設けて実施する。eラーニング及び在宅でのデータ入力実践訓練は、月毎に課題を与え各自自宅で実施する。
- ・受講者: 約100人(50名×2クール)

①基礎訓練(6ヶ月)

- ・PCスキル(パソコンの基礎知識、データ入力の基礎・応用、ワード基礎・応用、エクセル基礎・応用、画像処理基礎、HP作成基礎等)
- ・在宅就業や起業関連
- ・データ入力実践訓練

②応用訓練(6ヶ月)

- ・PCスキル(CAD基礎・応用、画像処理応用、アクセス応用、DTP基礎・応用、HP作成応用等)
- ・専門的知識関連

■コース2: PCの知識・技術の習得により対応できるデータ入力等の業務のための『一般コース』

<訓練プログラムの内容>

- ・PCの知識・技術を習得し、比較的簡易なデータ入力等の業務が可能となることを目標とする。
- ・研修場所、受講者: コース1に同じ。

①基礎訓練(6ヶ月)

- ・PCスキル(PCの基礎知識、データ入力の基礎、ワード基礎、エクセル基礎等)
- ・在宅就業関連
- ・データ入力実践訓練

②応用訓練(6ヶ月)

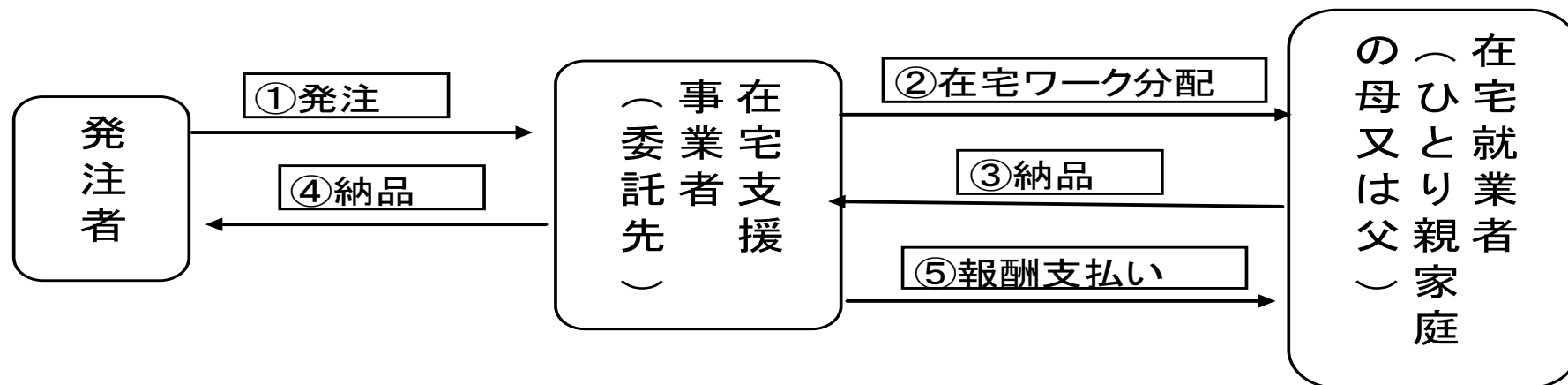
- ・PCスキル(ワード応用、エクセル応用、画像加工、HP基礎等)
- ・データ入力実践訓練

【業務処理】

・受託事業者のデータセンターを活用し、発注事業者からの受注案件の入力業務等を、訓練参加者へ提供する。

＜在宅就業者を支援する仕組み＞

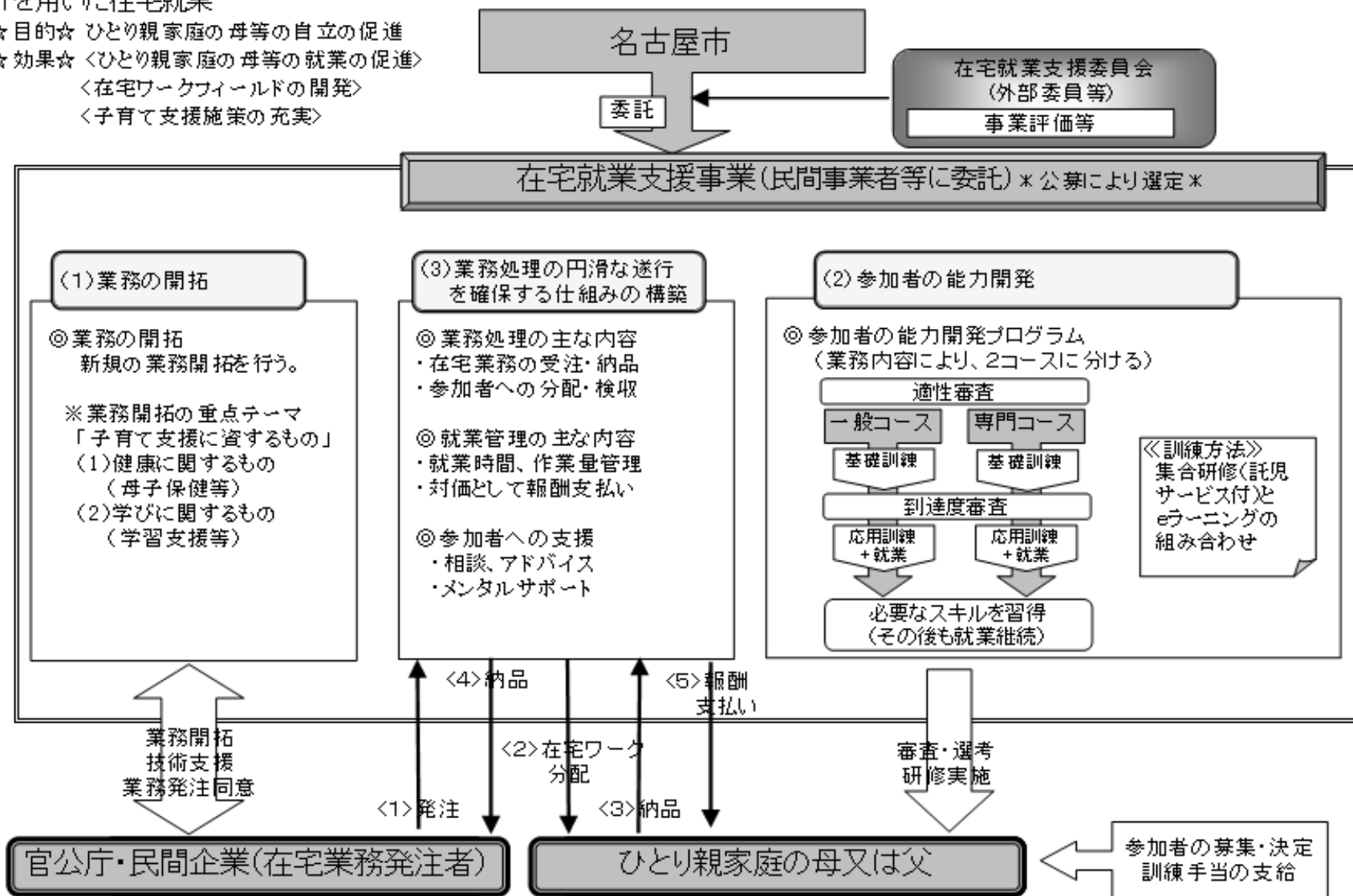
- ・業務に関して個別に電話やメール等で質問や相談に対応し、必要に応じて個別にレクチャーを行う。
- ・個人の生活スタイルや技術レベルに見合う作業量、仕事の進め方等を検討し提案(アドバイス)する。
- ・メンタルサポートスタッフが、在宅ワーカーのメンタル面での助言を行う。



名古屋市ひとり親家庭在宅就業支援事業(イメージ図)

ITを用いた在宅就業

- ☆目的☆ ひとり親家庭の母等の自立の促進
- ☆効果☆ <ひとり親家庭の母等の就業の促進>
- <在宅ワークフィールドの開発>
- <子育て支援施策の充実>



業務開拓
技術支援
業務発注同意

<4> 納品

<5> 報酬
支払い

審査・選考
研修実施

官公庁・民間企業(在宅業務発注者)

ひとり親家庭の母又は父

参加者の募集・決定
訓練手当の支給

<1> 発注

<2> 在宅ワーク
分配

<3> 納品